

# 名古屋キャンパス 概要報告

## 工事進捗状況

名古屋キャンパス(白鳥学舎・日比野学舎)新築工事は、本年12月完成、来年4月開設を目指し、順調に工事が進んでいます。今回は、4月末現在の工事の進捗について、航空写真を参考に説明いたします。

### 白鳥学舎

総合校舎棟(8階建)は、8階部分まで鉄骨建方工事が完了し、屋上部分の鉄骨工事に掛かっています。屋上については既に床鋼製型枠が貼られ、5月中旬にはコンクリート打設の予定です。建物の外周には工事足場の設置や防音ネットが張り巡らされ、外部からは見えにくくなっています。

内部工事については、2階までの壁設置や、電気・空調設備などの工事が進んでいます。また、1階から8階までの階段が設置されているため、屋上まで容易に上がることができます。北側にある名古屋国際会議場の口の字型の建物の中に名古屋ツインタワーを望むことができ(左上写真参照)、東側からは熱田神宮の豊かな森が眼下に広がり、都会と自然が調和されていることを実感できます。開学後の学生たちの喜ぶ顔がとて楽しみます。

総合校舎棟に接続している学術情報センター・レストラン(4階建)については、1階床のコンクリート打設が終わり、3階床部分までの鉄骨が設置されました。

また、体育館棟については、1階床の半分のコンクリート打設が終わり、外部足場の設置が始まっています。



▲ 白鳥学舎工事

### チャペルとクラブハウス(2007年1月末完成予定)

チャペルは、白鳥学舎敷地の北西角に位置し、地下鉄日比野駅から進んでくると教室棟とともにチャペルのカリン(鐘塔が目飛び込んでくる設計になっています。外観は瀬戸キャンパスのチャペルを小さくしたような大屋根とカリンとレンガタイルの壁面が特徴です。



▲ 白鳥学舎チャペル



▲ チャペル内部

■建物概要：鉄筋コンクリート造(地上1階)、建築・延床面積330㎡。  
チャペルは、132人収容できる礼拝堂と、管理棟(事務室・会議室・トイレ)からなります。礼拝堂は、玄関・ホールからなり、礼拝堂の正面には祭壇がありそれは聖壇の中心となっています。礼拝堂は大屋根まで約10mの吹き抜けの大空間となっています。また、建物西側に高さ約16mのカリンがあり、チャペルのイメージを表しています。

### クラブハウス

クラブハウスは、チャペルと約10mほど離れて東側に隣接する建物です。外観は教室棟・チャペルと同じレンガタイルの壁面で統一感を持たせています。2階建ての建物が2棟並行に連なり、2棟の間はガラス屋根で覆われ、雨に濡れないで部室に入ることができるのが大きな特徴です。2棟の間には、2階に出入りできる共通の階段があり、その周りは雨を避けることができる学生の憩いの広場となります。



▲ クラブハウス

■建物概要：  
鉄筋コンクリート造(地上2階)、  
建築面積約500㎡・  
延床面積約650㎡。  
東側のクラブハウスは、音楽練習室2室(1階)・クラブ室12室(1階4室・2階8室)と、クラブ学生が憩えるラウンジとトイレがあります。西側のクラブハウスは、16のクラブ室(1階8室・2階8室)からなります。クラブ室等は冷暖房設備が完備されます。

## 母校の現況

同窓生の皆さん、いかがお暮らしてでしょうか。大学が大きく変化していることをお知らせいたします。本年、瀬戸に人間健康学部が開設され、数年以内に全学で5千人規模の大学になる目標を立てています。



ご承知のように、名古屋キャンパスは地下鉄日比野駅上の8階の学舎と白鳥の8階学舎が、順調に建設が進み、来年2月中には引越しも完了し、4月から約4千人が新しい学舎で学ぶことができます。ことにになりました。クラブ活動の施設は十分ではありませんが、体育館を中心にそれなりの施設が整備されています。

新しい学舎が完成すれば、二段落ということではなく、今全学を挙げて大学の更なる発展に力を注いでいるところです。また、12月中に白鳥学舎南側の国有地を購入し、その場所に近い将来大学会館を建設し、県内の中堅規模大学としての存在を、質・量の面で示したいと考えています。今後同窓生の皆様への強力な支援をお願いします。

名古屋学院大学 理事長 伊藤信義

### 日比野学舎

1棟のみの日比野学舎は、8階建ての建物の3階部分まで鉄骨が建っている状況です。6月には8階までの鉄骨が設置されました。日比野学舎の工事現場は、地下鉄日比野駅からの地下通路工事と、東側を通る高速4号東海線(高速都心環状線(山王JCT)と伊勢湾岸自動車道(東海IC)を結ぶ延長約12kmの道路/平成21年完成目標)工事が同時進行で進んでおり、施工業者が互いに調整しながら大変な工事となっていますが、完成した折には、地下鉄出入口すぐ横に建つ日比野学舎は、まさしく通学に便利な都会型大学といえるでしょう。



▲ 日比野学舎工事

## ご挨拶

爽やかな秋の季節となり、同窓生の皆様におかれましては、益々お元気で活躍のことと拝察いたします。昨年より、同窓会会報を見やすくする為、オールカラーに変更いたしました。本年度は、同窓会ホームページをリニューアルし、これまで以上のボリュームで新しい情報を伝えていきたいと考えております。



さて、名古屋学院大学は、来年4月から経済学部・商学部・外国語学部の3学部が、名古屋市熱田区の白鳥に設けられた名古屋キャンパスに移転いたします。本年新設された人間健康学部は、瀬戸キャンパスで授業が行われるなど、新たな出発することとなりました。同窓生の皆様には、大きく発展する母校を温かく見守っていただければ幸いです。本年は、大学祭が開催される11月5日(日)、瀬戸キャンパスにおいて同窓生の集い「ホームカミングデー」を開催いたします。楽しい催しをご用意しておりますので、ご友人・ご家族をお誘いの上、是非ご参加いただきたいと思っております。本年度も同窓会の活動にご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

名古屋学院大学 同窓会会長 占部憲一